

1. はじめに



警告

◆必ず熟読していただき、ご理解いただく事項

【併用式の場合】

- 本装置は園児の置き去りを完全に防止するものではありません。(監視中、マットが踏まれなかったり、SOS スイッチが押されない等) 必ず降車時に園児がいないことを念入りに確認してください。
- マットや SOS ボタンが故障した場合は、置き去り監視中にマットを踏んでも、また SOS ボタンを押してもホーンは鳴りません。マットや SOS ボタンの故障を早期発見するために、必ず送迎前に後述する「装置の点検」を行ってください。
- 本装置を使用中、マットが剝がれたり、ハーネスが露出した場合、園児や職員がつまずいて怪我をする可能性がありますので、すぐに修理してください。
- ホーンが鳴っている状態で長時間放置すると、車両のバッテリーが上がる可能性があります。
- 本装置は、-30℃～ 65℃の温度範囲で使用可能です。その範囲を超えて使用した場合、装置が正常に動作しない可能性があります。直射日光が当たる場所には LED 以外は設置できません。

【降車時確認式の場合】

- 本装置は園児の置き去りを完全に防止するものではありません。必ず降車時に園児がいないことを念入りに確認してください。
- 故障を早期発見するために、必ず送迎前に後述する「装置の点検」を行ってください。
- 本装置を使用中、ハーネスが露出した場合、園児や職員がつまずいて怪我をする可能性がありますので、すぐに修理してください。
- ホーンが鳴っている状態で長時間放置すると、車両のバッテリーが上がる可能性があります。
- 本装置は、-30℃～ 65℃の温度範囲で使用可能です。その範囲を超えて使用した場合、装置が正常に動作しない可能性があります。直射日光が当たる場所には LED 以外は設置できません。



注意

【併用式の場合】

- 各ボタンは防水ではありませんので、水を掛けないでください。汚れた場合は、絞ったタオルで拭いてください。
- マットは、完全防水ではありませんので、高圧の水を掛けないでください。汚れた場合は、絞ったタオルで拭くことを推奨いたします。
- 各ボタンやマットの配線には、水を掛けないでください。故障の原因になります。

ご購入いただいた製品によって機能が異なります。取扱説明書は共通ですが、機能が異なりますので、下の表を参照してください。

製品コード	方式	メロディによる置き去り防止機能	マットによる置き去り検知機能	SOS ボタンによる置き去り検知機能
SBP005/SBP006	併用式	○	○	△
SBP007/SBP008	降車時確認式	○	—	—

○：標準機能 —：機能なし △：オプション機能

2. 機能説明

置き去り防止機能（併用式・降車時確認式 共通）

職員がエンジンを停止すると、車内に自動的にメロディが再生されます。職員が車内の最後部に設置したボタンを押さないと、メロディは止まりません。職員がバスの最後部まで必ず行くことで、すべての座席の確認をする仕組みです。

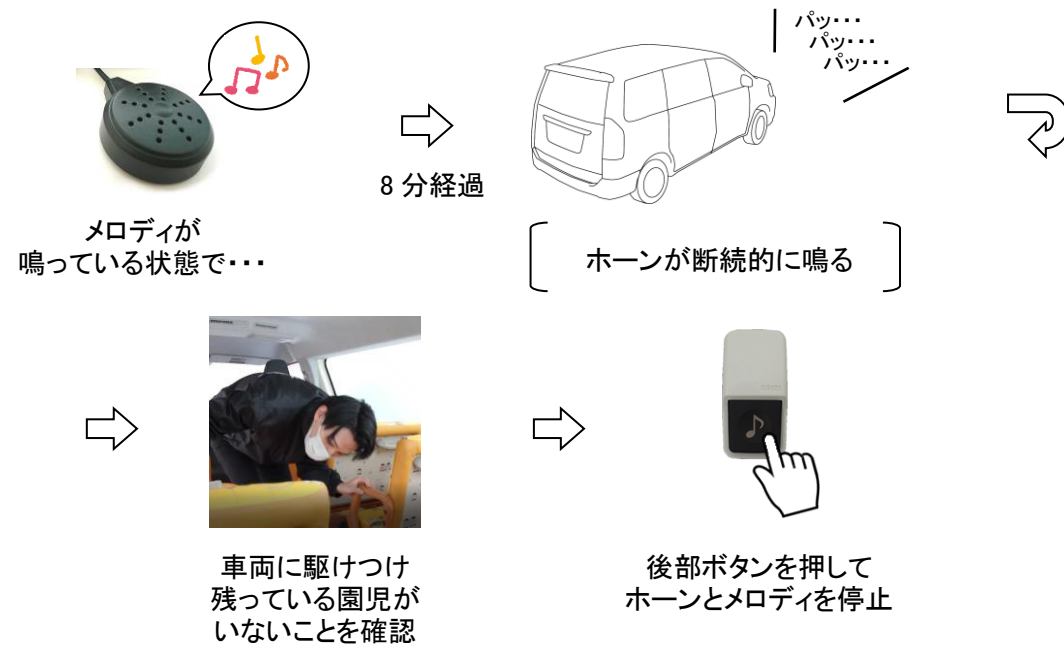


【注意】

後部ボタンを押してから座席の確認をする場合は、必ず3分以内に行ってください。後部ボタンを押してから3分後に監視が始まり、マットを踏むとホーンが鳴ります。

後部ボタンを押さなかった場合

後部ボタンを押さずに8分経過すると、ホーンを断続的に鳴らして警告します。

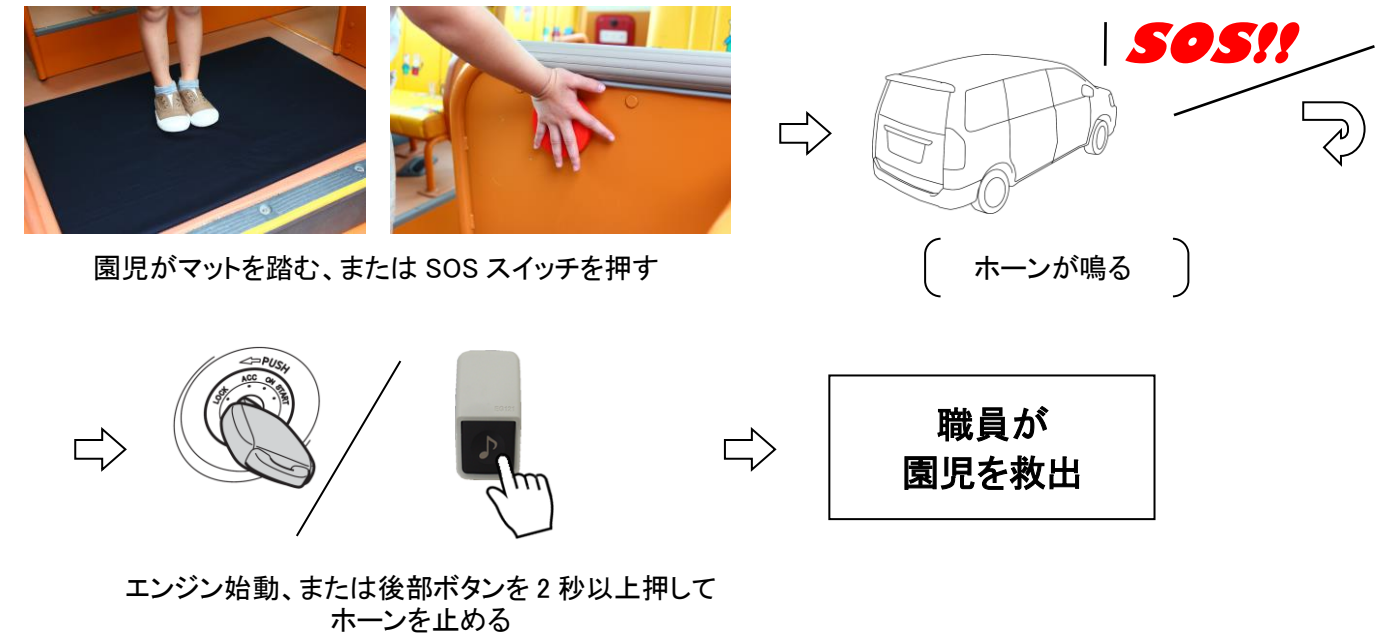


【注意】

給油時は、一旦エンジンを止めて、キーをイグニッション ON の位置にして、エンジンを始動せずに行ってください。イグニッション OFF で給油した場合、8分後にホーンが断続的に鳴ります。長時間、イグニッション ON の位置にするとバッテリーが上がることがありますので、十分注意してください。

置き去り監視機能（併用式のみ）

万が一、園児が車内に置き去りにされた場合、園児が設置されたマットを踏んだり、SOS ボタンを押すと、車両のホーンが鳴り、周囲に異常があることを知らせます。ホーンは、10 秒間短い断続音で鳴った後に、SOS のモールス信号に変わります。



置き去り監視 スタート

次のいずれかで置き去り監視が始まります。

- ・後部ボタンを押してメロディ停止後、3分経過
- ・エンジン停止後、8分経過

置き去り監視 終了

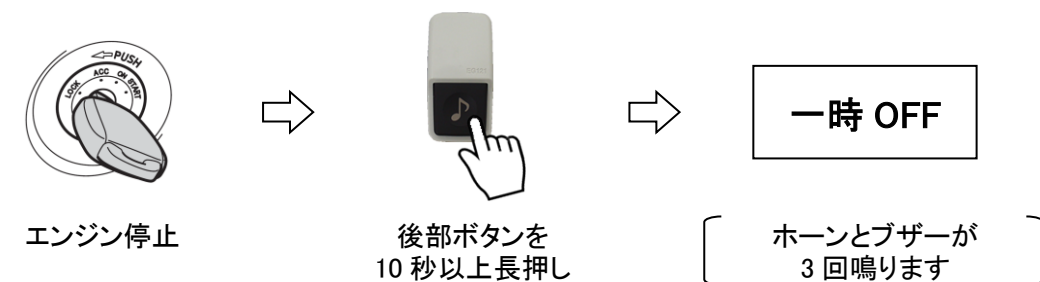
エンジンを始動すると、置き去り監視が終わります。

【重要】

園児を乗せる場合は、必ずエンジンを始動してください。エンジン停止状態でマットが踏まれると車両のホーンが鳴ります。

置き去り監視を一時的に OFF にする

エンジン停止中に後部ボタンを10秒以上長押しすると、置き去り監視機能を一時的に OFF にできます。エンジンを始動すると再び製品の機能が有効になります。



装置点検機能

装置に異常が無いことを点検します。

【重要】

職員の方は、本装置の故障を早期発見するために、毎日、園児を乗せる前に装置を点検してください。

装置の点検方法（併用式の場合）



オプションのSOSボタン取付時に実施



点検モード終了

次のいずれかの操作でホーンが1回鳴り、装置の点検モードが終了します。

- ・後部ボタンを押す
- ・エンジンを停止する（この時は、置き去り防止機能は動作せず、メロディは鳴りません。）

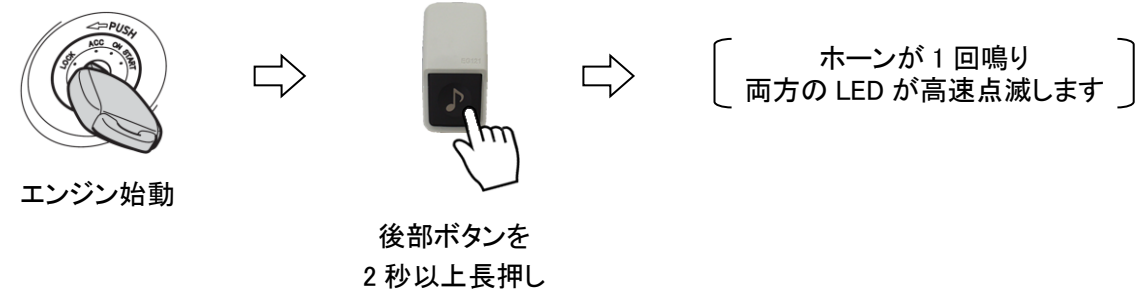
※ 30秒間点検作業しない場合も、自動的に終了します。

【重要】

次の場合は、早急に取付業者の方に相談してください。

- ・後部ボタンを2秒以上押してもホーンが鳴らない
- ・マットを踏んでも、メロディが再生されない、または止まらない
- ・SOSボタンを押しても、メロディが再生されない、または止まらない
- ・マットが剥がれたり、線がむき出しになっている

装置の点検方法（降車時確認式の場合）



【重要】

次の場合は、早急に取付業者の方に相談してください。

- ・後部ボタンを2秒以上押してもホーンが鳴らない
- ・線がむき出しになっている

履歴記録機能

装置の点検内容・車外警報・故障検知の履歴は、装置内部に日時とともに記録されます。

万が一、事故が発生した場合、事故発生時の状況や日頃の装置の点検状況を確認することができます。

履歴の確認は、製造元の技術者のみが行うことができます。

【参考】

点検表をご用意しておりますので、ダウンロードし、コピーしてお使いください。

https://cepinc.jp/chumon/school_bus/sbp00_download.html



各 LED・メロディスピーカー・ホーンのおまとめ

	青色 LED	赤色 LED (詳細は下の表参照)	メロディスピーカー	ホーン
エンジン始動時	10 秒間 点滅	異常時は 10 秒間 点滅/点灯	—	—
エンジン始動中	消灯	消灯	—	—
後部確認中	点灯	異常時に点滅/点灯	再生	—
後部確認後 から監視中まで	消灯	異常時に点滅/点灯	—	—
監視中 (併用式のみ)	点滅	異常時に点滅/点灯	—	マットを踏む、または SOS ボタンを押すと鳴る(SOS)
一時 OFF 中 (併用式のみ)	消灯	異常時に点滅/点灯	〔 開始時に 3 回ブザー音 〕	〔 開始時に 3 回鳴る 〕
点検作業中 (併用式のみ)	高速点滅	10 秒間高速点滅後 異常時に点滅/点灯	マットや SOS ボタンを 押すと再生	〔 開始時と終了時に 1 回鳴る 〕

赤色 LED の状態説明

赤色 LED の状態	説明	対処方法
高速点滅	ホーン線が断線しています。	取付業者の方に相談してください。
低速点滅	メロディ関係の線が断線しています。	取付業者の方に相談してください。
点灯	後部ボタンが押されたままになっています。	後部ボタンが押された状態になっていないかを確認し、押されていない場合、取付業者の方に相談してください。
消灯	装置に異常はありません。	

主な仕様

マット・SOS ボタン設置枚数	各入カライン 最大 20 個まで (合計最大 40 個)
メロディ曲名	かっこうワルツ
表示	青色 LED による状態表示および赤色 LED によるエラー表示
機能一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・置き去り防止機能 ・置き去り監視機能 (併用式のみ) ・装置点検機能 ・履歴記録機能
エラー検知一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーン線断線検知 ・メロディ線断線検知 ・後部ボタン固着検知
制御方法	8ビットマイクロコンピュータによる制御
制御装置外形寸法 (W×H×D)	約 87×70×28mm (突起物除く)
制御装置重量	約 97g
電源	SBP005、SBP007 : DC 12V±20% SBP006、SBP008 : DC 24V±20%
消費電流	約 5mA (待機中) 約 40mA (メロディ再生中) 約 55mA (車外警報中)
動作温度	-30℃~ 65℃結露なきこと (ただし LED は、-30℃~ 85℃)

【製造元】

CTS 株式会社コアテックシステム

〒671-1131 兵庫県姫路市大津区天神町 2-78
<https://www.ctsinc.co.jp>

